

AI-102 ラボ1

Admin ▾ My Dashboard My Calendar Contact Help

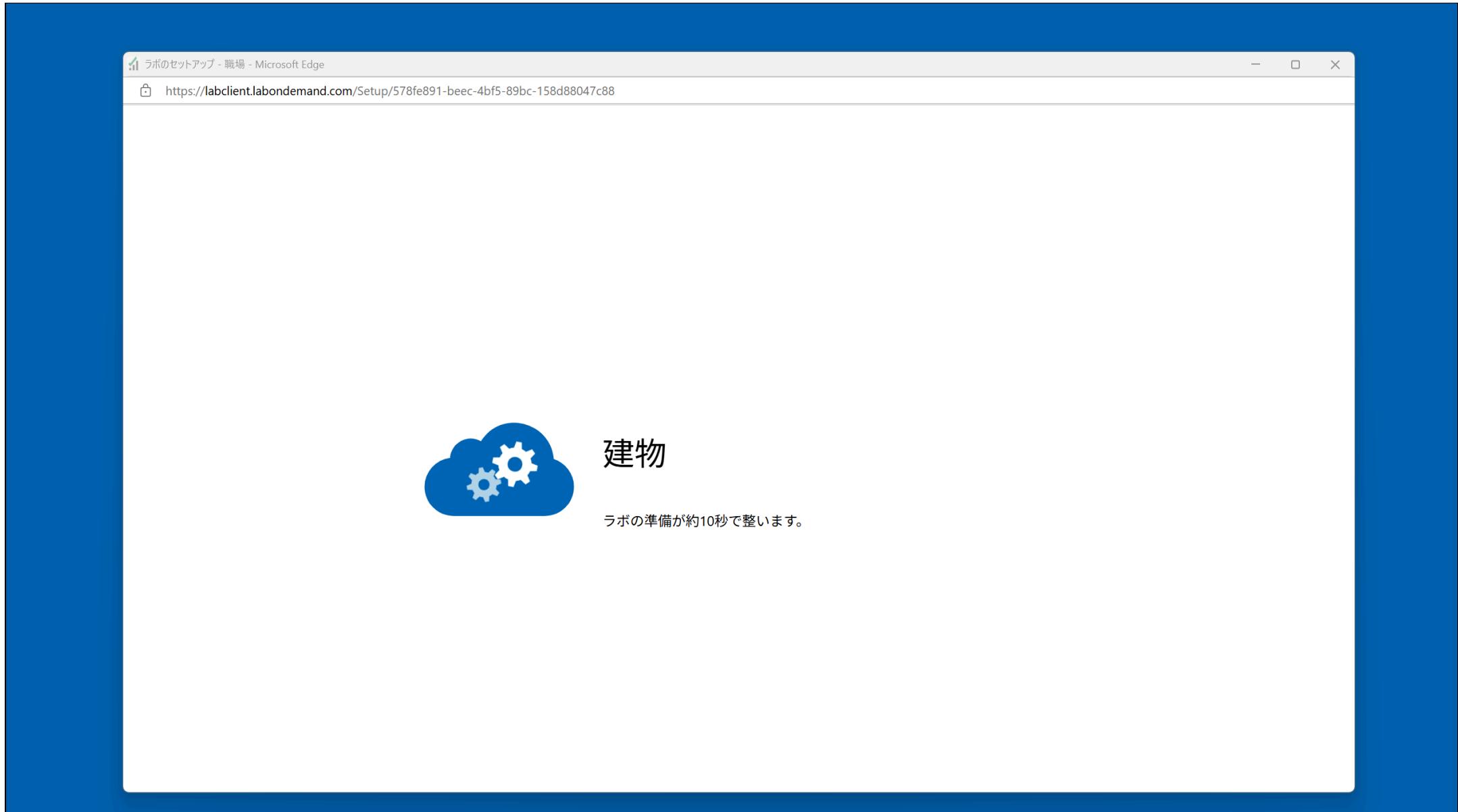
Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する

AI-102-01 (CSS)

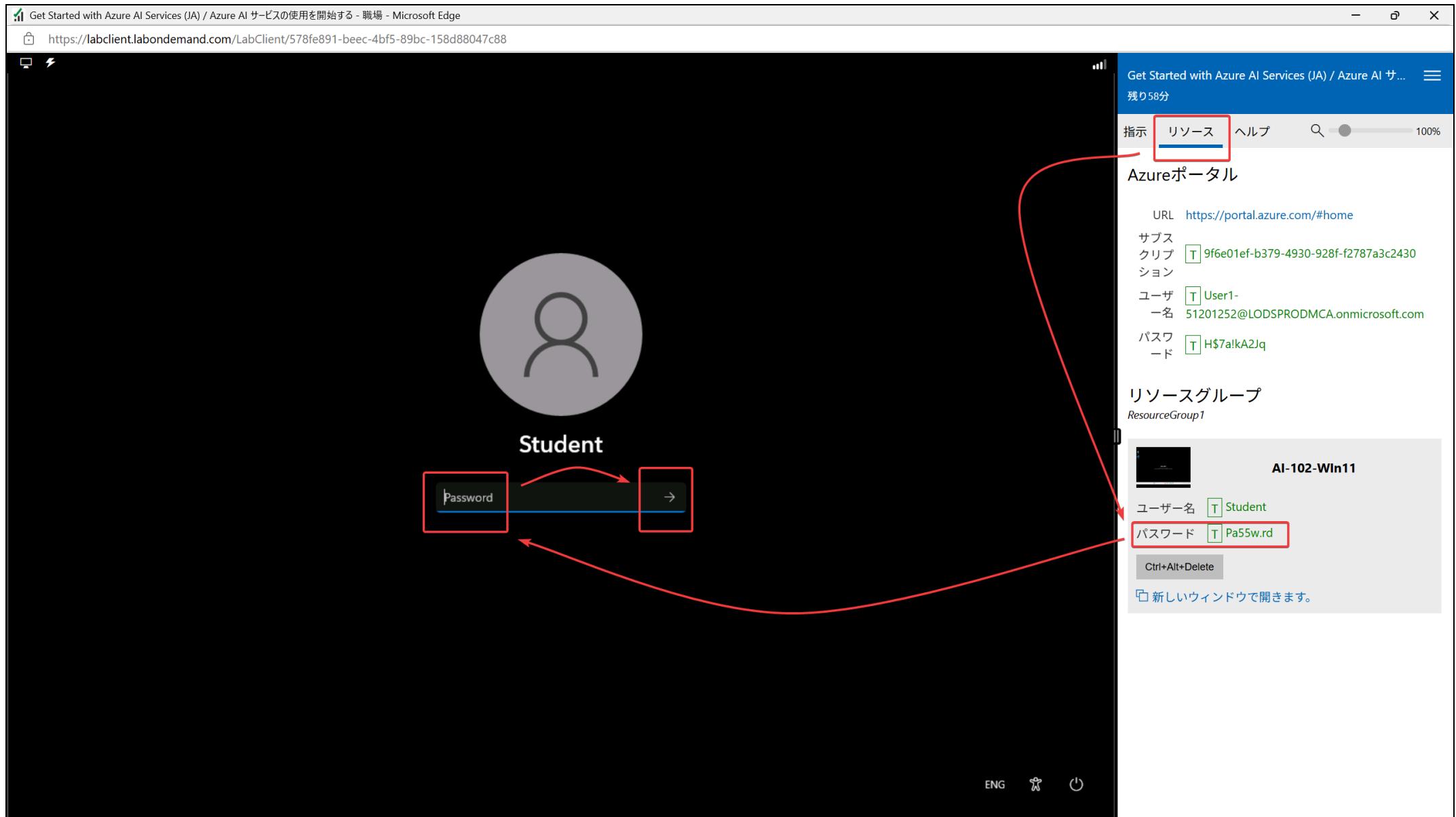
Duration:	1 Hour
Lab Series:	AI-102T00-A Designing and Implementing a Microsoft Azure AI Solution [Cloud Slice Provided] JAPANESE
仮想化プラットフォーム:	Hyper-V
RAM (ランダムアクセスメモリー) :	8.5GB
クラウドプラットフォーム:	Azure
コンテンツバージョン:	2
試験です:	No
Status:	Running

Launch Cancel

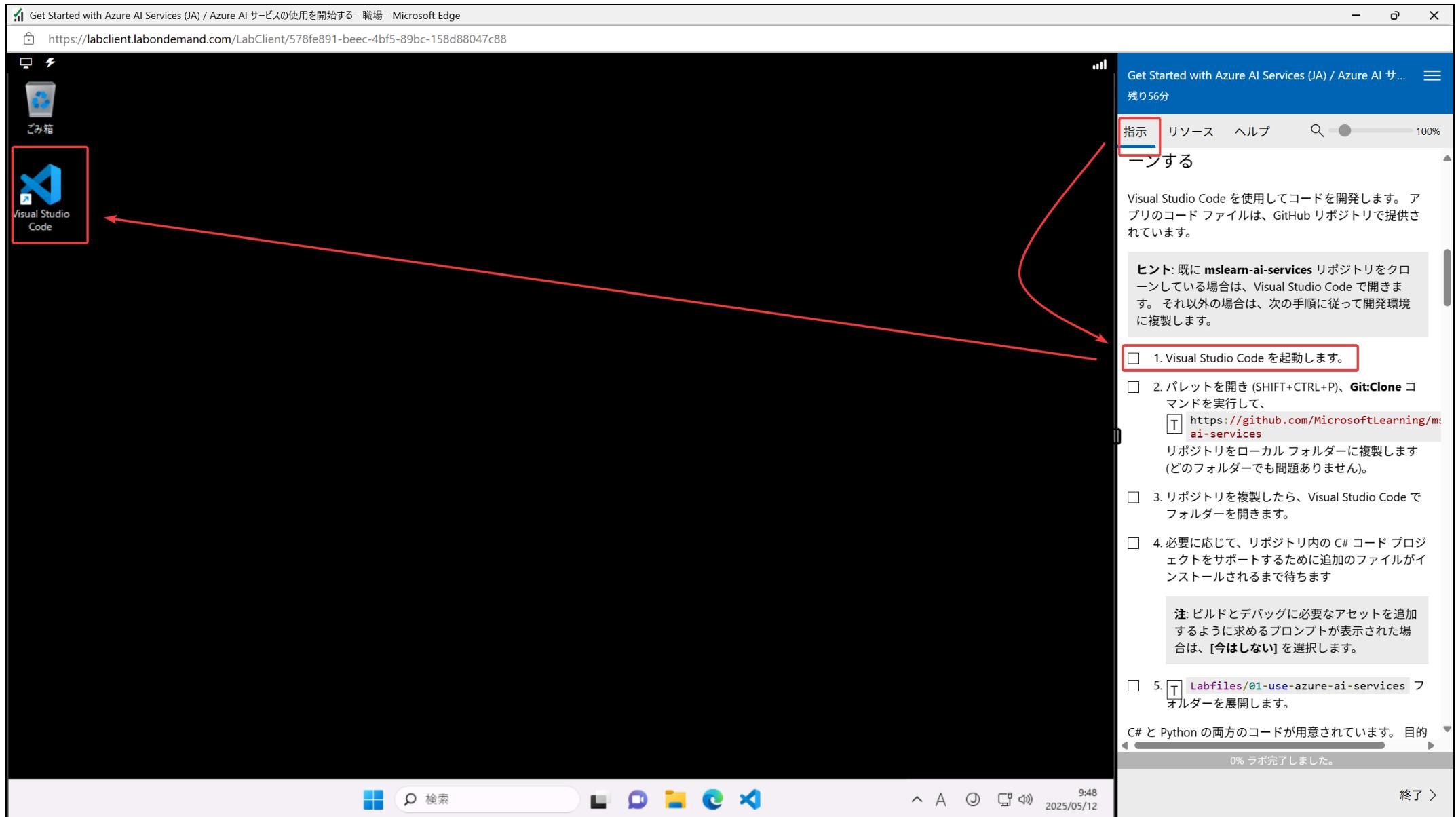
ラボのウィンドウが開く。画面が変わるまでしばらく待つ



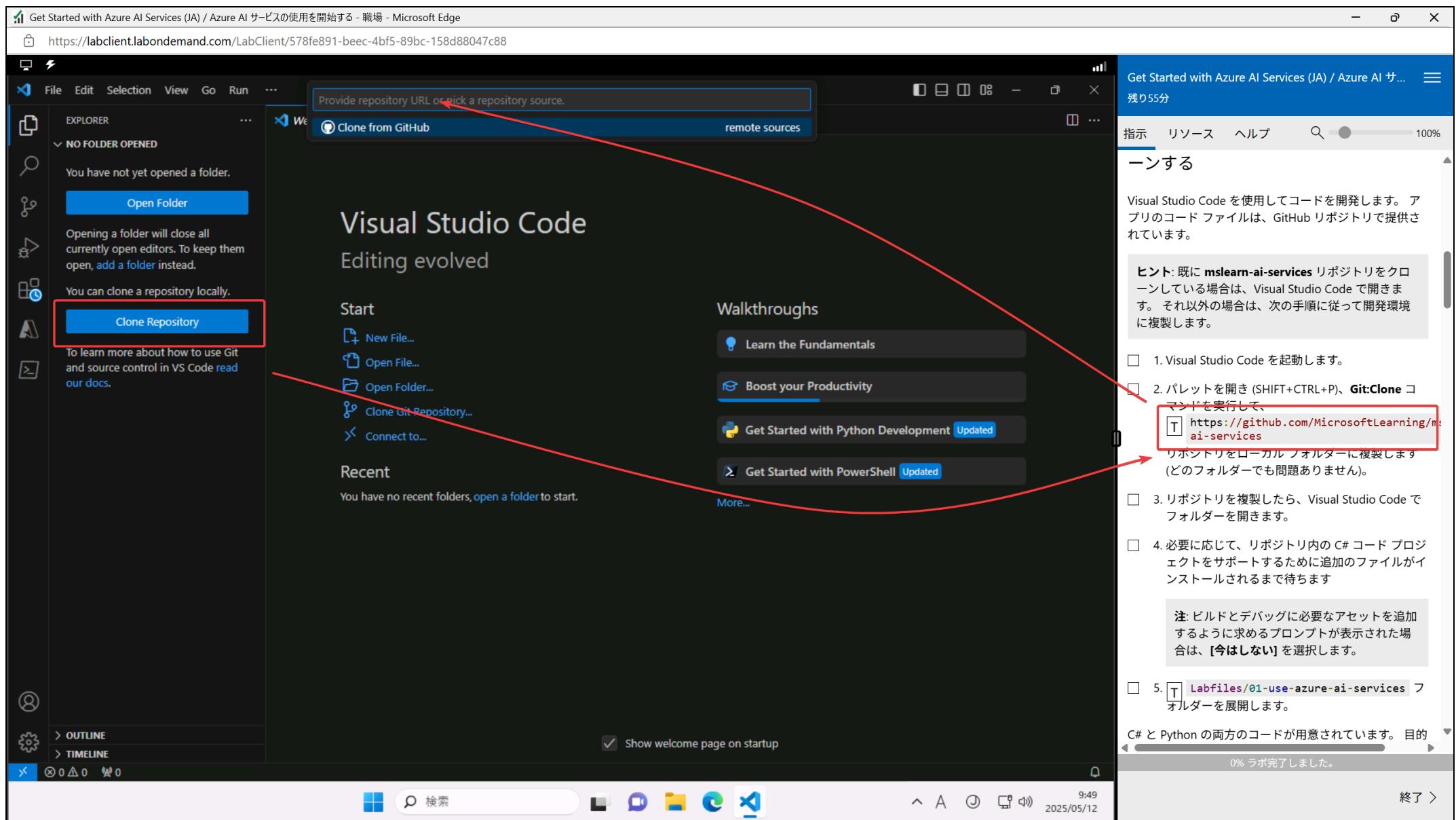
「リソース」タブに表示されているパスワードを入力してサインイン



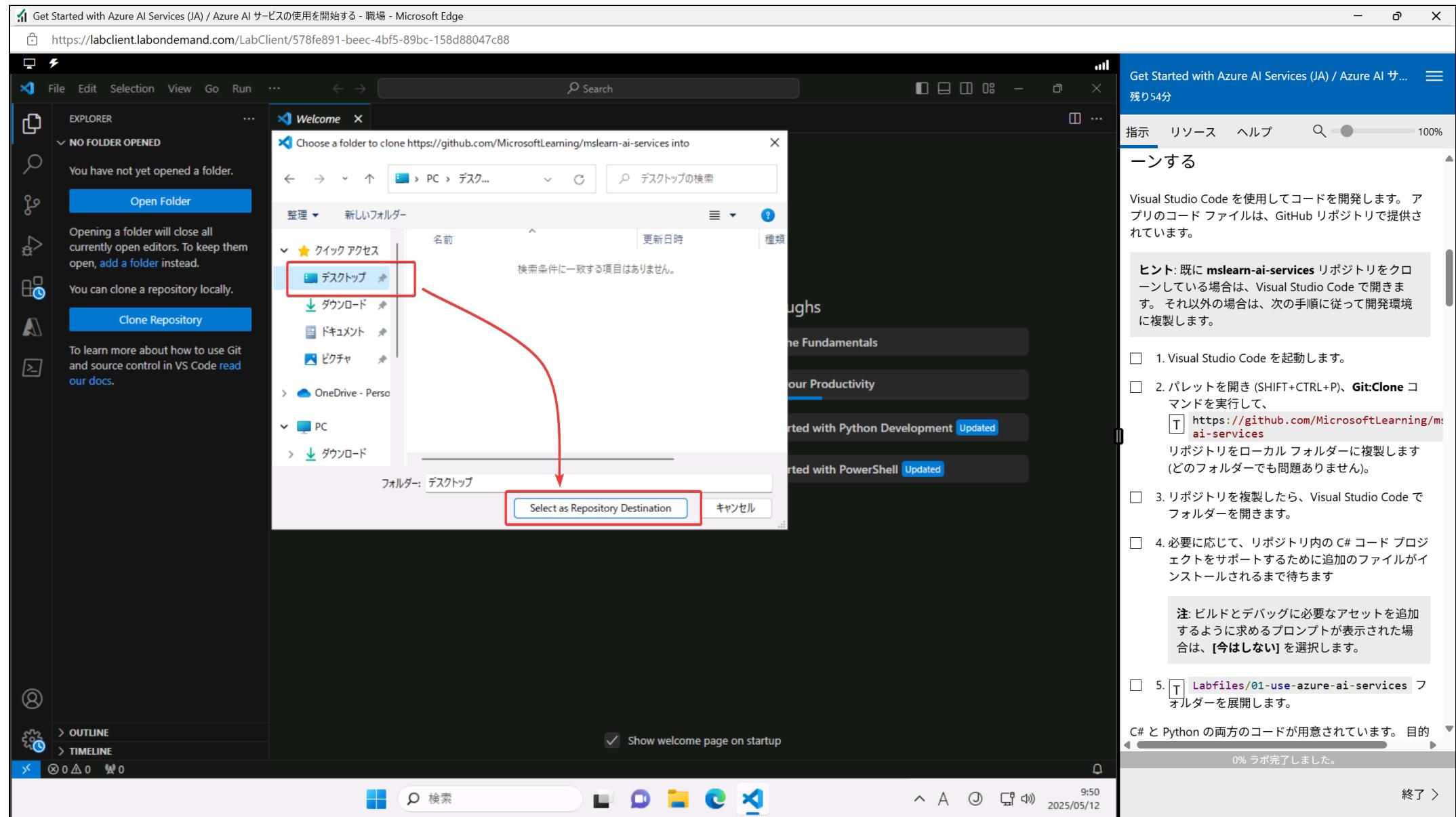
「指示」に戻る。Visual Studio Codeを起動



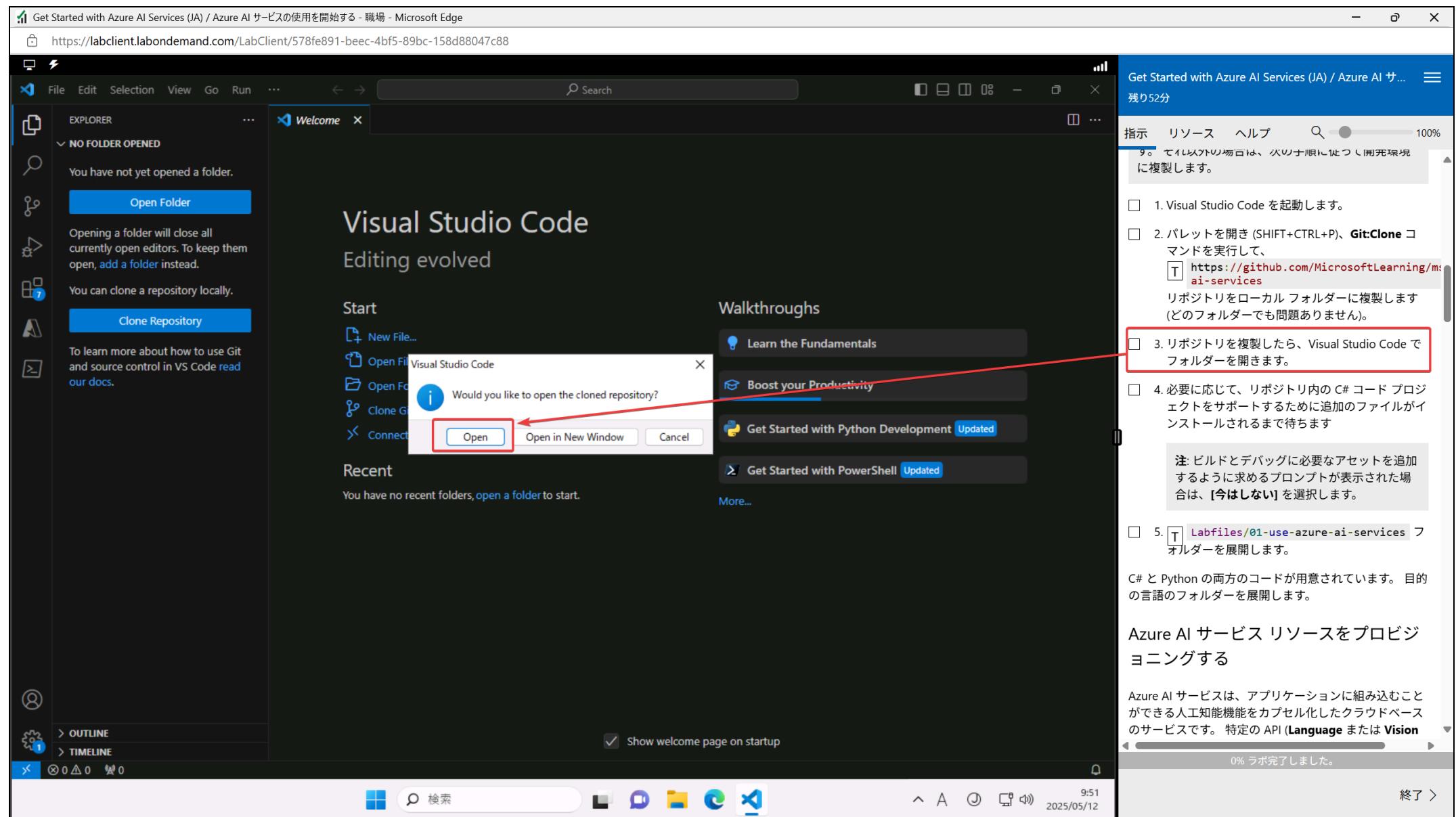
Clone Repositoryをクリック、リポジトリURLを貼り付けてエンター



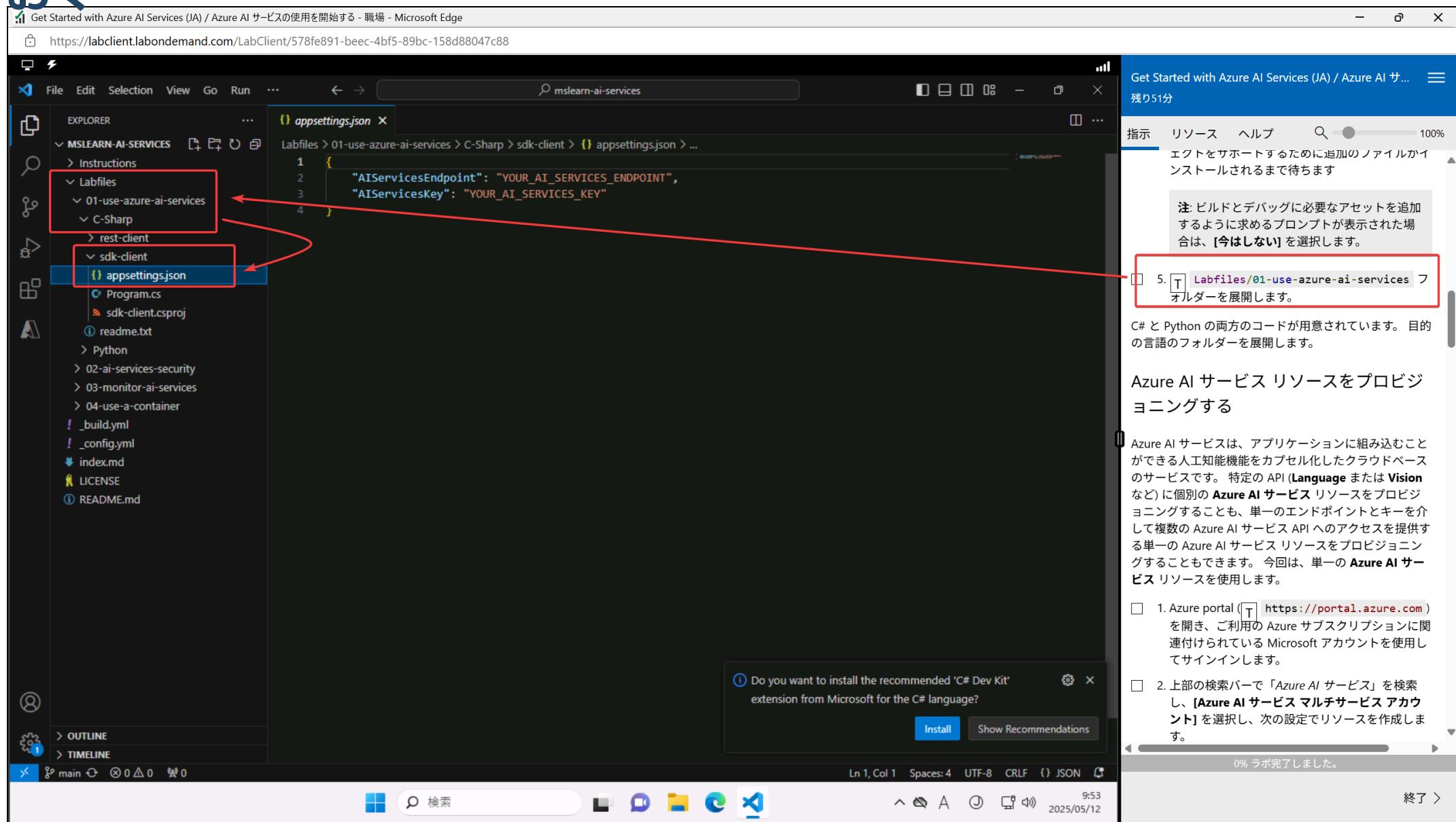
保存場所としてデスクトップを選択



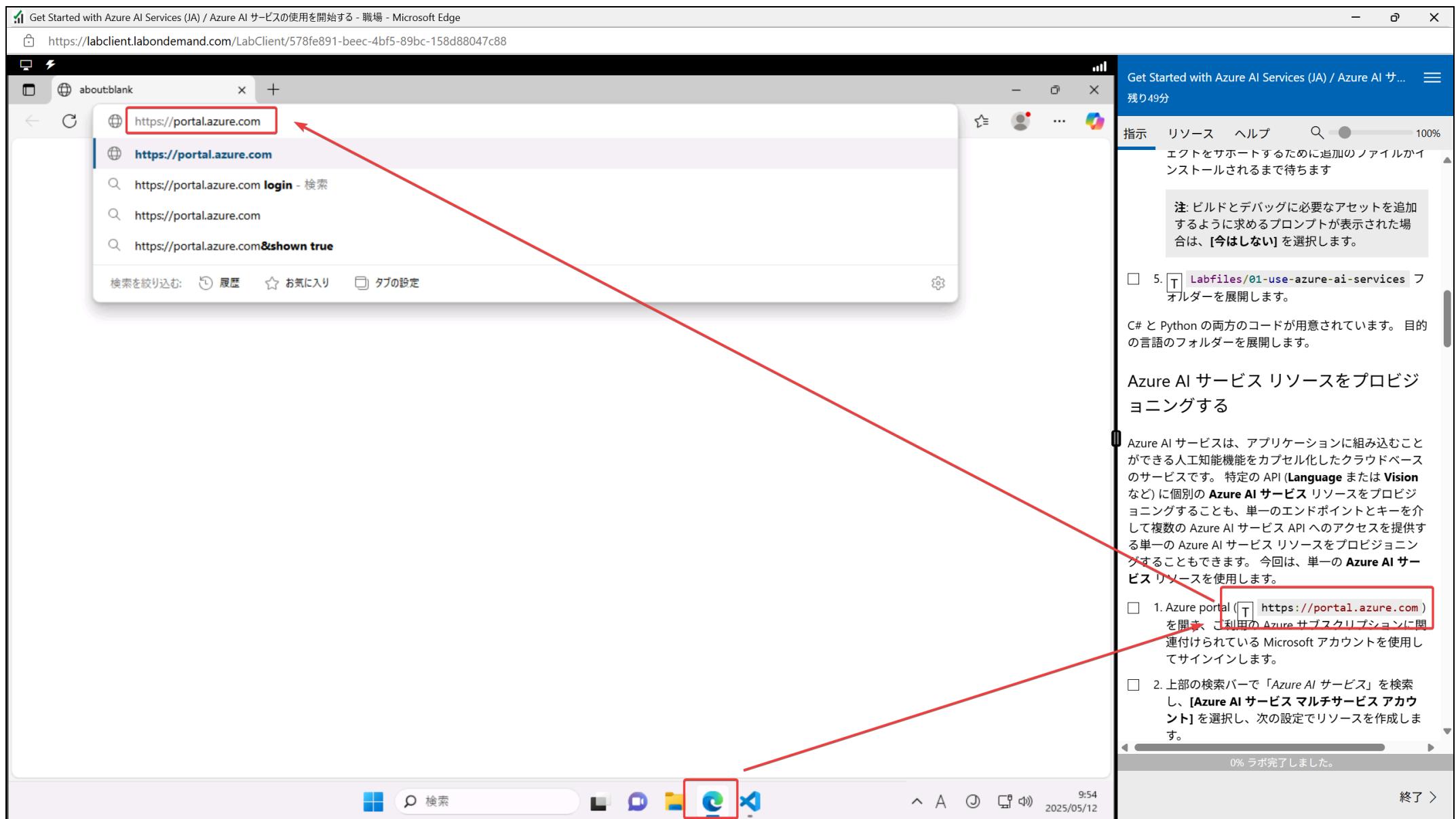
クローンしたリポジトリを開く



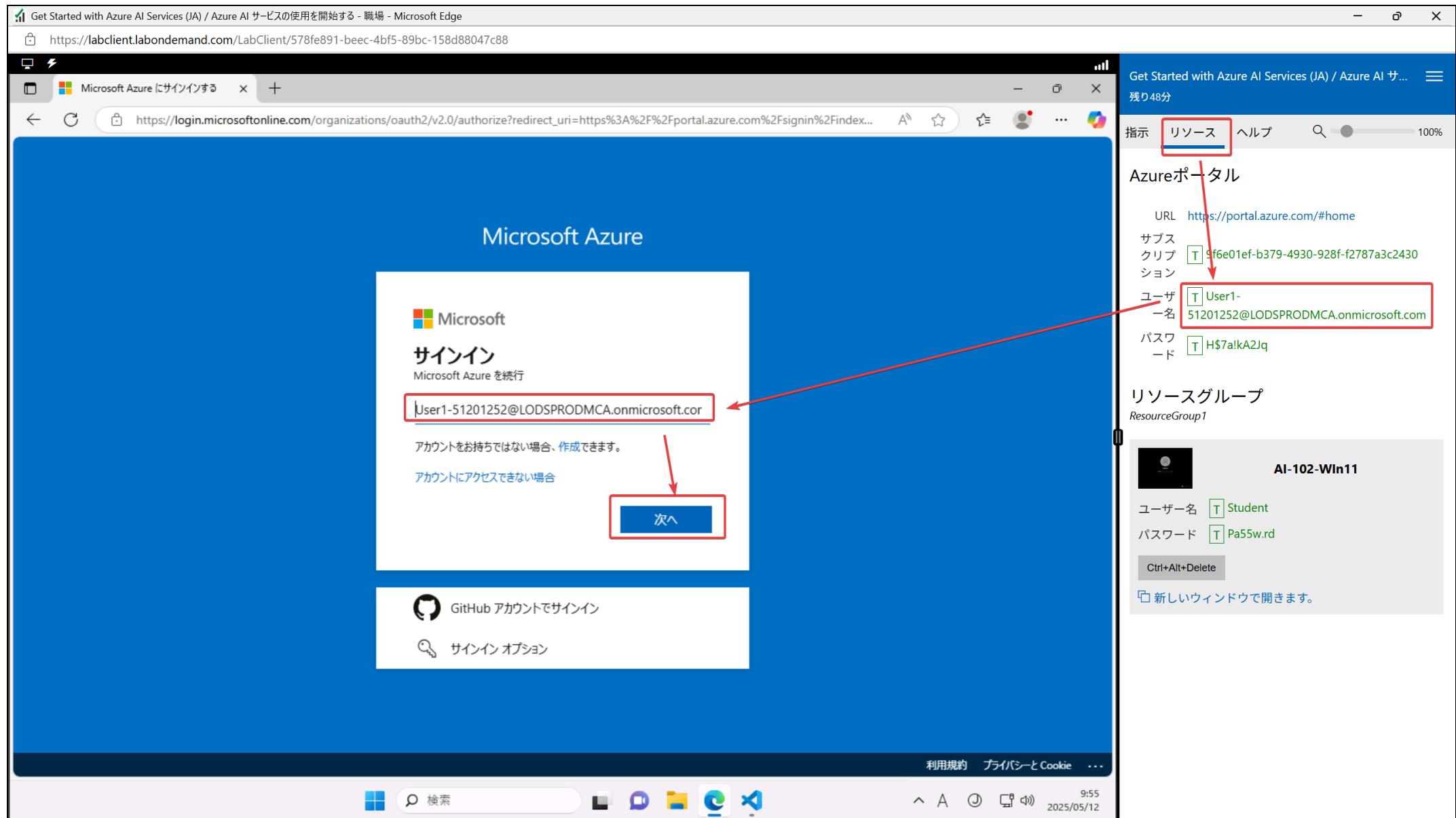
Labfiles/01-use-azure-ai-services/C-Sharp/sdk-client/appsettings.json を開いておく



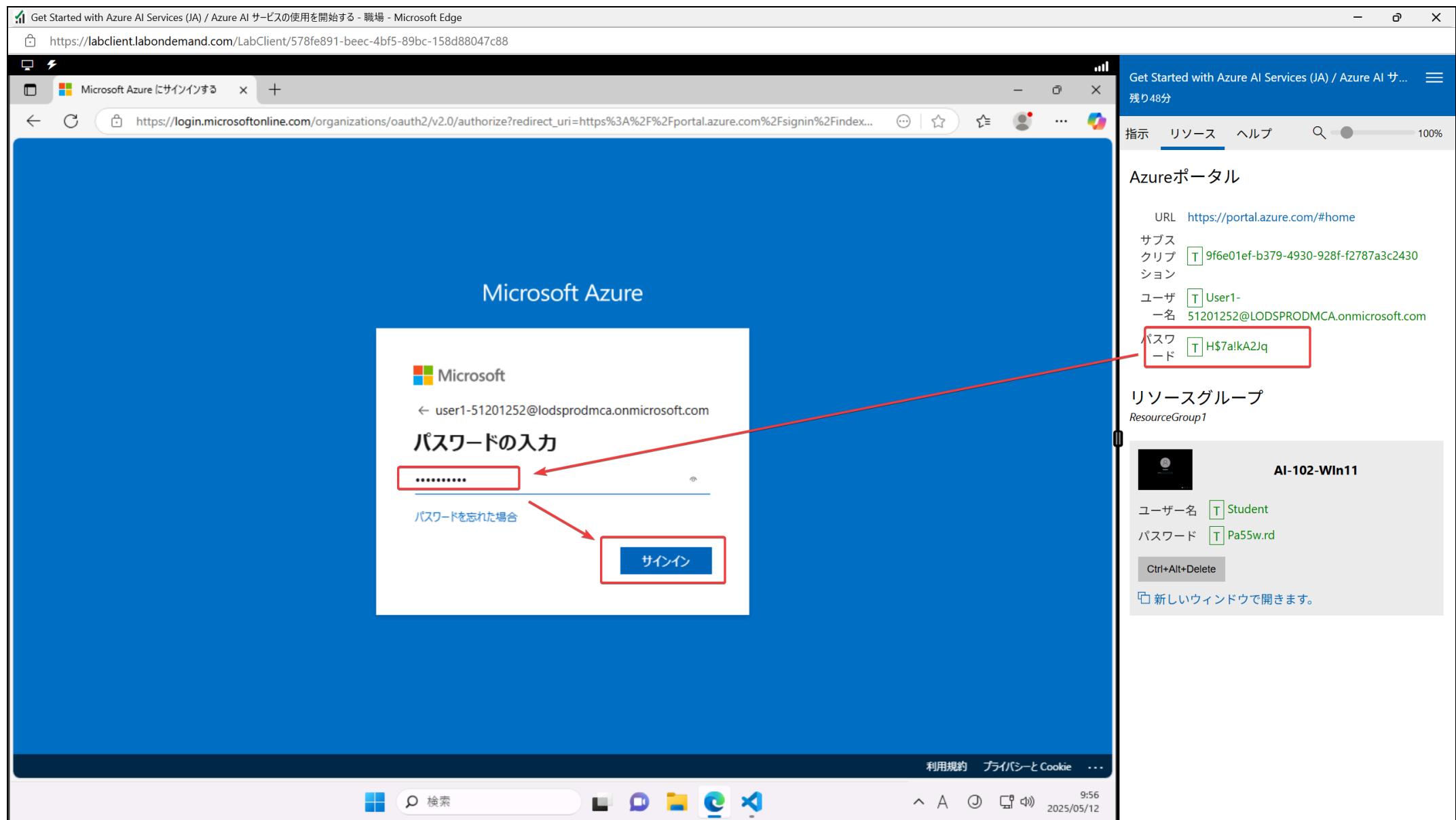
Edge Webブラウザーを開き、Azure portalを開く



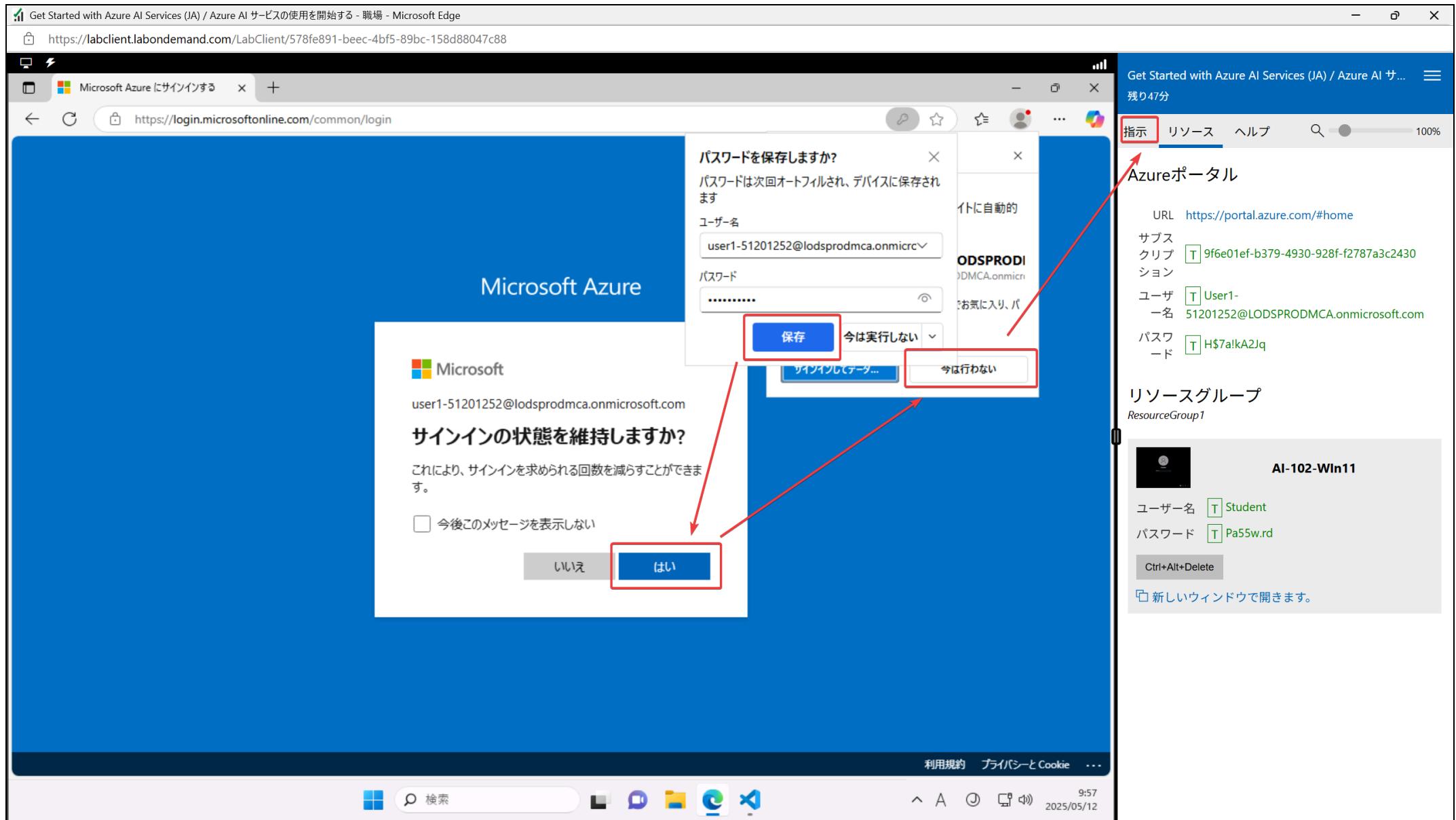
「リソース」タブに表示されているユーザー名を入力



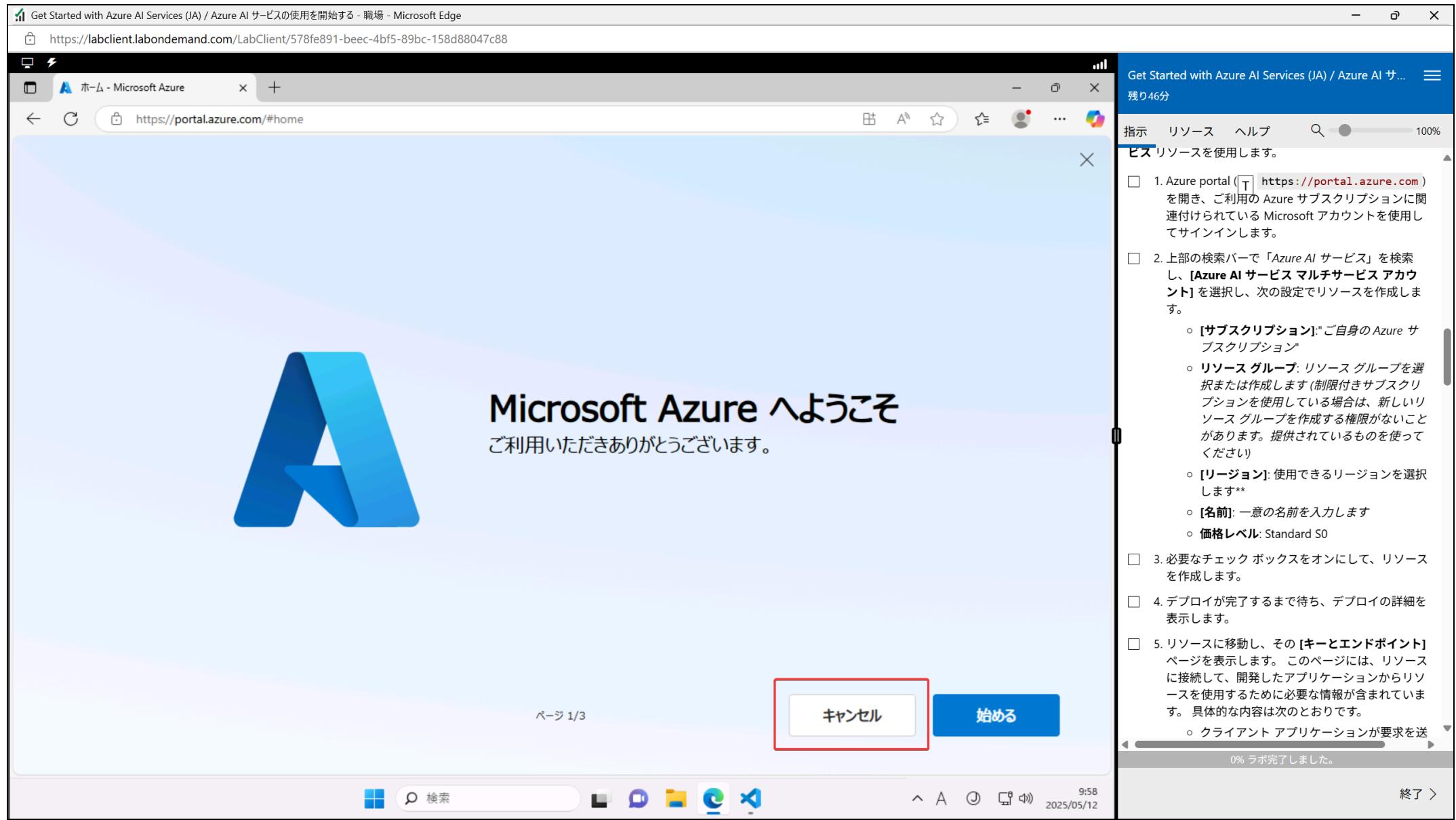
パスワードを入力してサインイン



「はい」 「保持」 「今は行わない」をクリック。「指示」タブに戻る



「キャンセル」をクリック



<https://portal.azure.com/#create/Microsoft.CognitiveServicesAllInOne> にアクセス

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge

https://labclient.labondemand.com/LabClient/1f94e09d-8568-4fa9-8f8a-1c9a577f8682

Create Azure AI services - Microsoft Edge

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+/)

Copilot

ホーム > AI Foundry | Azure AI services multi-service account (classic) >

Create Azure AI services

基本 ネットワーク Identity Tags 確認と作成

Get access to Vision, Language, Search, and Speech Azure AI services with a single API key. Quickly connect services together to achieve more insights into your content and easily search across them with Azure Search.

アドレスを手打ちしてください

詳細情報

プロジェクトの詳細

サブスクリプション * ① MOC Subscription-10d50663330

リソース グループ * ① 新規作成

インスタンスの詳細

リージョン ① East US

名前 * ①

< 前へ 次へ 確認と作成 フィードバックの送信

指示 リソース ヘルプ 残り15分

ビス リソースを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関する情報でサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- 価格レベル: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

0% ラボ完了しました。

終了 >

リソースグループは作成済みのものを選択、リージョンはEast US、名前は適当、価格はStandard S0を選択。チェックを付けて「確認と作成」

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

Create Azure AI services - Microsoft Edge

https://portal.azure.com/#create/Microsoft.CognitiveServicesAllInOne

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@L... LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス > Azure AI services | Azure AI services multi-service account >

Create Azure AI services

リソース グループ * ① ResourceGroup1 新規作成

Azure AI services resource creation requires subscription registration, we detected that your selected subscription did not register Cognitive services resource type before, we will help you to register Cognitive services resource type when you select a subscription in subscription dropdown. Click to learn more how to check registration state for your selected subscription.

インスタンスの詳細

リージョン ① East US

名前 * ① ai09283740927342

場所は、含まれているリージョン サービスの場合に限り、リージョンを指定します。含まれている非リージョン サービスの場合、これはリージョンを指定するものではありません。詳細については、こちらをクリックしてください。

価格レベル * ① Standard S0

価格の詳細を表示

このボックスをオンにすることにより、以下のすべてのご契約条件を読み、同意したものとみなされます *

確認と作成

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge 残り43分

指示 リソース ヘルプ 検索 100%

ヒント リソースを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- 価格レベル: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

終了 >

「作成」をクリック

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the title "Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge". The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88>. The page displays the "Create Azure AI services" wizard, step 1. The "確認と作成" tab is selected. On the left, there's a sidebar with "Automation のテンプレートをダウンロードする" and "使用条件". The main area shows basic settings: Subscription (MOC Subscription-lod50565488), Resource Group (ResourceGroup1), Region (East US), Name (ai09283740927342), and Price Level (Standard S0). Under "Network", it says "インターネットを含むすべてのネットワークがこのリソースにアクセスできます。" At the bottom, there are navigation buttons (< 前へ, 次へ, 作成) and a progress bar indicating "0% ラボ完了しました。" To the right, a sidebar titled "Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する" provides a summary of the 5 steps to follow.

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

Create Azure AI services - Microsoft Edge

https://portal.azure.com/#create/Microsoft.CognitiveServicesAllInOne

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@L... LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス > Azure AI services | Azure AI services multi-service account >

Create Azure AI services

基本 ネットワーク Identity Tags 確認と作成

④ Automation のテンプレートをダウンロードする

使用条件

"作成" をクリックすることで、お客様は (a) 上記の Marketplace のオファリングに関連する法律条項とプライバシーに関する声明に同意し、(b) Microsoft より、そのオファリングに関連する料金が、現在の支払い方法に対して Azure サブスクリプションと同じ請求額度で請求されることを認め、かつ、(c) Microsoft がお客様の連絡先情報、使用量情報、取引に関する情報を、サポート、請求、その他の取引上のアクティビティを目的として、オファリングのプロバイダーと共有する可能性があることに同意するものとします。Microsoft は、サードパーティのオファリングに対する権利は提供しません。その他の詳細については、[Azure Marketplace 使用条件](#)を参照してください。

基本

サブスクリプション	MOC Subscription-lod50565488
リソース グループ	ResourceGroup1
リージョン	East US
名前	ai09283740927342
価格レベル	Standard S0

ネットワーク

種類	インターネットを含むすべてのネットワークがこのリソースにアクセスできます。
----	---------------------------------------

< 前へ 次へ 作成 フィードバックの送信

指示 リソース ヘルプ 残り41分 100%

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- ④ [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- ④ リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- ④ [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- ④ [名前]: 一意の名前を入力します
- ④ 価格レベル: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- ④ クライアント アプリケーションが要求を送

終了 > 0% ラボ完了しました。

リソースに移動（実際にはリソースグループへの移動となる）

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. On the left, a deployment blade for 'Microsoft.CognitiveServicesAllInOne-20250512100058' is displayed, indicating a successful deployment. On the right, a sidebar titled 'Get Started with Azure AI Services (JA)' provides steps for creating a new resource. Step 5, 'リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。' (Move the resource and display the [Key and Endpoint] page. This page contains information needed to connect your application to the resource.), includes a sub-step about sending a client application request.

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

Microsoft.CognitiveServicesAllInOne | 概要

すべてのサービス >

Microsoft.CognitiveServicesAllInOne-20250512100058 | 概要

デプロイ

検索 削除 キャンセル 再デプロイ ダウンロード 最新の情報に更新

概要

✓ デプロイが完了しました

デプロイ名 : Microsoft.CognitiveServicesAll... 開始日時 : 2025/5/12 10:03:21
サブスクリプション : MOC Subscription-lod50565488 関連付け ID : 391bd982-e07e-421c-b2c7-7aa5a...
リソース グループ : ResourceGroup1

デプロイの詳細

次の手順

リソースに移動

フィードバックの送信

デプロイに関するエクスペリエンスについてお聞かせください

Cost Management

Microsoft Defender for Cloud

無料の Microsoft チュートリアル

エキスパートとの共同作業

0% ラボ完了しました。

終了 >

指示 リソース ヘルプ 残り40分 100%

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- 価格レベル: Standard S0

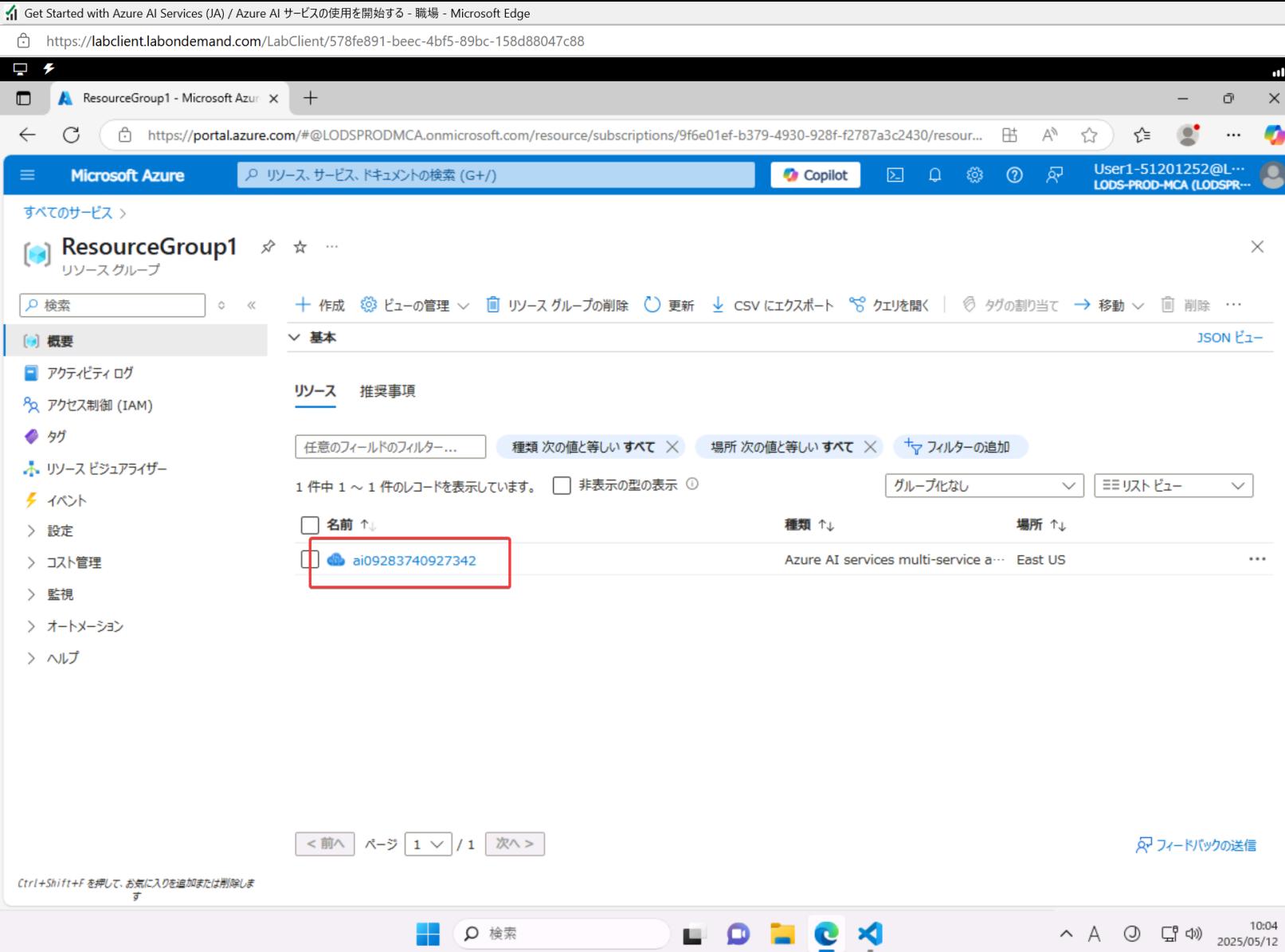
3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

作成されたリソースをクリック



The screenshot shows the Microsoft Edge browser displaying the Azure portal. The URL in the address bar is <https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/9f6e01ef-b379-4930-928f-f2787a3c2430/resourceGroups/ResourceGroup1/providers/Microsoft.Web/sites/ai09283740927342>. The page title is "Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge". The left sidebar shows the "ResourceGroup1" resource group with various service options like Activity Log, IAM, Tags, etc. The main content area shows a list of resources under the "Azure AI services multi-service app" category, with one item highlighted: "ai09283740927342". The right side of the screen displays a "Get Started with Azure AI Services (JA)" guide with steps 1 through 5 for creating an AI service.

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

ResourceGroup1 - Microsoft Azure

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@LODS-PROD-MCA (LODSPR...)

すべてのサービス >

ResourceGroup1 リソース グループ

概要 基本

アクティビティ ログ アクセス制御 (IAM) タグ リソース ビュアライザ イベント 設定 コスト管理 監視 オートメーション ヘルプ

任意のフィールドのフィルター... 種類 次の値と等しい すべて × 場所 次の値と等しい すべて × フィルターの追加

1 件中 1 ~ 1 件のレコードを表示しています。 非表示の型の表示

名前 ↑ ai09283740927342 種類 ↑ Azure AI services multi-service app 場所 ↑ East US

グループ化なし リスト ビュー

Ctrl+Shift+F を押して、お気に入りを追加または削除します。

フィードバックの送信

指示 リソース ヘルプ 残り40分 100% ヒント リソースを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- [価格 レベル]: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。

終了 > 19 / 33

「リソース管理」の「キーとエンドポイント」を開く

The screenshot shows the Microsoft Azure portal interface. The left sidebar is collapsed, and the main content area displays the 'Keys and Endpoints' page for a resource group named 'ai09283740927342'. The page includes a note about securely storing keys, two key fields ('Key 1' and 'Key 2'), a location field ('場所/地域: eastus'), and an endpoint URL ('エンドポイント: https://ai09283740927342.cognitiveservices.azure.com/'). A red arrow points to the 'リソース管理' (Resource Management) button in the sidebar, which is highlighted with a red border. Another red arrow points to the 'キーとエンドポイント' (Keys and Endpoints) button, also highlighted with a red border.

Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88

ai09283740927342 - Microsoft Az +
https://portal.azure.com/#@LODSPRODMCA.onmicrosoft.com/resource/subscriptions/9f6e01ef-b379-4930-928f-f2787a3c2430/resourceGroups/ResourceGroup1/providers/Microsoft.CognitiveServices/accounts/ai09283740927342/cskeys

Microsoft Azure リソース、サービス、ドキュメントの検索 (G+) Copilot User1-51201252@L... LODS-PROD-MCA (LODSP...)

すべてのサービス > ResourceGroup1 > ai09283740927342 | キーとエンドポイント ☆ ...

ai09283740927342 | キーとエンドポイント ×

Azure AI services multi-service account

検索 キー 1 の再生成 キー 2 の再生成

概要 アクティビティ ログ アクセス制御 (IAM) タグ 問題の診断と解決 リソース ビュライザー リソース 管理 キーとエンドポイント 価格 レベル ネットワーク ID コスト 分析 プロバイダー ロック Security 監視 オートメーション

These keys are used to access your Azure AI services API. Do not share your keys. Store them securely—for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating these keys regularly. Only one key is necessary to make an API call. When regenerating the first key, you can use the second key for continued access to the service.

キーの表示

キー 1

キー 2

場所/地域: eastus

エンドポイント: https://ai09283740927342.cognitiveservices.azure.com/

指示 リソース ヘルプ 残り39分 100% ヒント リソースを使用します。

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>) を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関連付けられている Microsoft アカウントを使用してサインインします。

2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント] を選択し、次の設定でリソースを作成します。

- [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
- リソース グループ: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
- [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
- [名前]: 一意の名前を入力します
- 価格 レベル: Standard S0

3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。

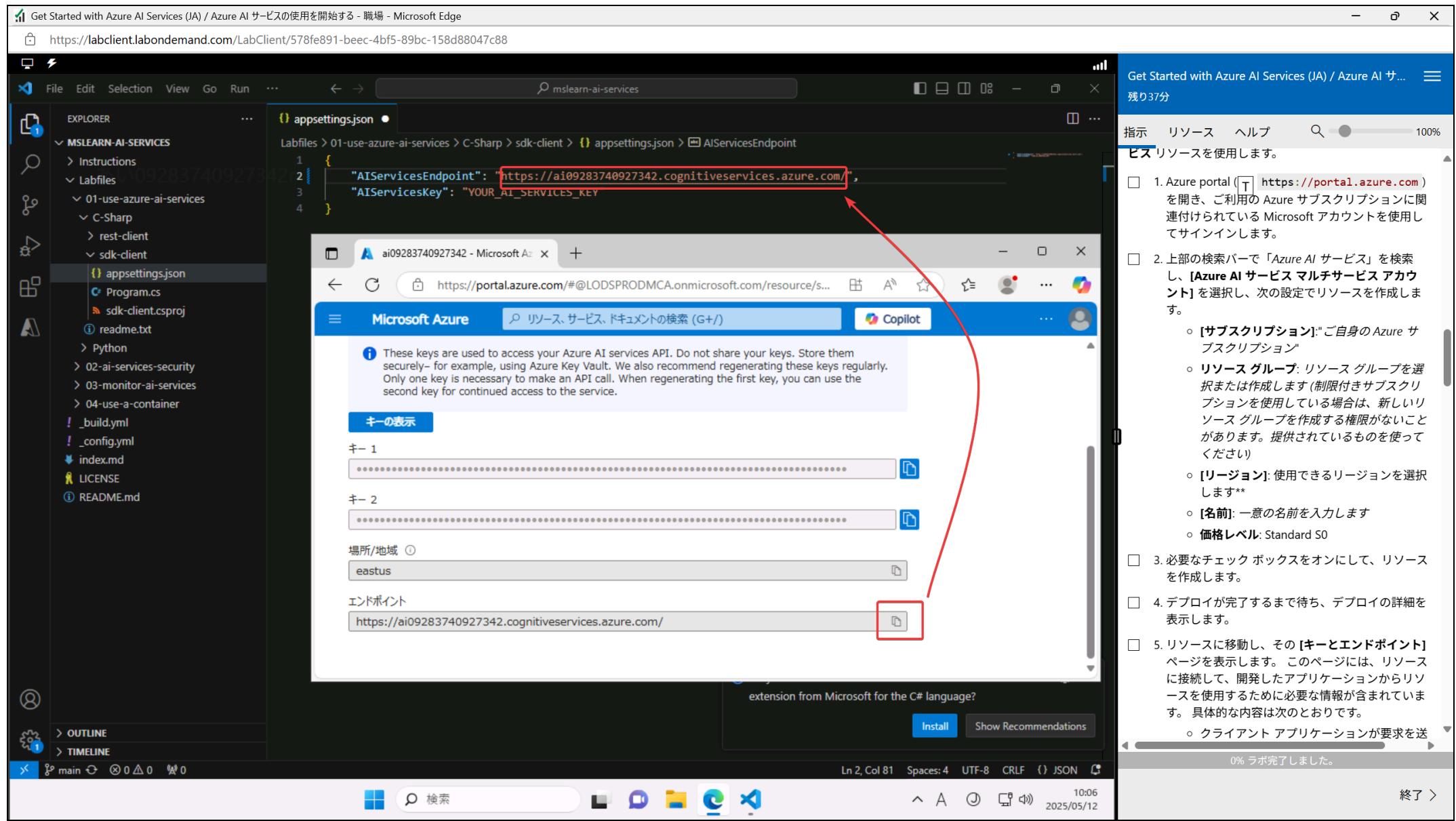
4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。

5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。

- クライアント アプリケーションが要求を送

0% ラボ完了しました。 終了 >

エンドポイントをコピーし、AI Services Endpoint の値に設定



キーをコピーし、AI Services Key の値に設定

The screenshot shows a Microsoft Edge browser window with the following details:

- Title Bar:** Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge
- Address Bar:** https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88
- Left Sidebar:** EXPLORER (appsettings.json), MSLEARN-AI-SERVICES (Instructions, Labfiles, 01-use-azure-ai-services, C-Sharp, rest-client, sdk-client), appsettings.json, Program.cs, sdk-client.csproj, readme.txt, Python, 02-ai-services-security, 03-monitor-ai-services, 04-use-a-container, _build.yml, _config.yml, index.md, LICENSE, README.md.
- Center Content:** A code editor showing appsettings.json with the following content:

```
1 {
2     "AIEndpoint": "https://ai09283740927342.cognitiveservices.azure.com/",
3     "AIKey": "[REDACTED]"
4 }
```

A red arrow points from the "AIKey" value in the JSON to the "Copy" button in the Azure portal screenshot below.
- Bottom Status Bar:** extension from Microsoft for the C# language? (Install, Show Recommendations), Ln 3, Col 1, Spaces: 4, UTF-8, CRLF, () JSON, 10:08, 2025/05/12, 0% ラボ完了しました.

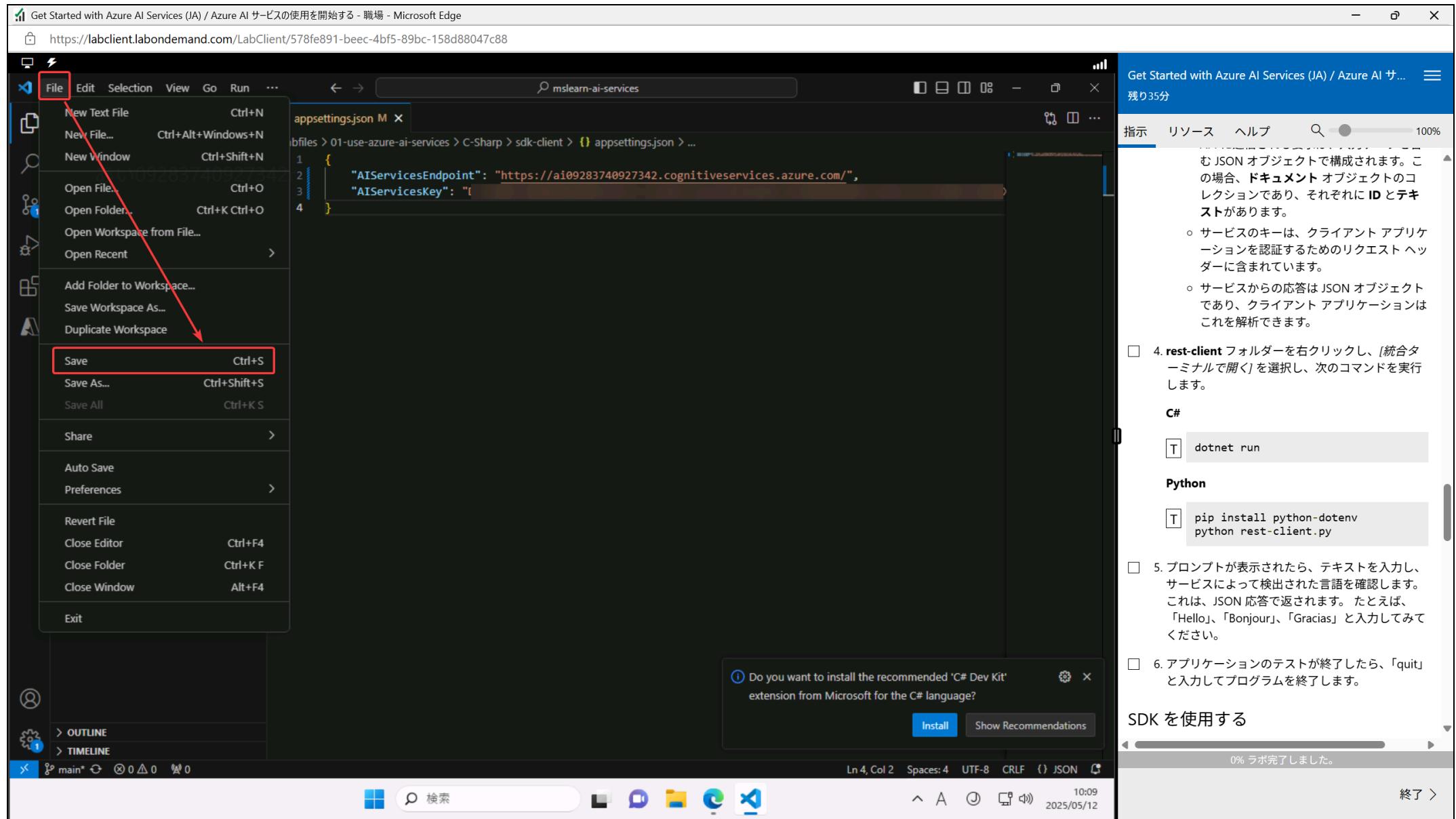
Azure Portal Screenshot:

- Title Bar:** Microsoft Azure
- Content:** These keys are used to access your Azure AI services API. Do not share your keys. Store them securely—for example, using Azure Key Vault. We also recommend regenerating these keys regularly. Only one key is necessary to make an API call. When regenerating the first key, you can use the second key for continued access to the service.
- Key 1:** [REDACTED] (Copy button highlighted with a red box)
- Key 2:** [REDACTED] (Copy button)
- Location:** eastus
- Endpoint:** https://ai09283740927342.cognitiveservices.azure.com/

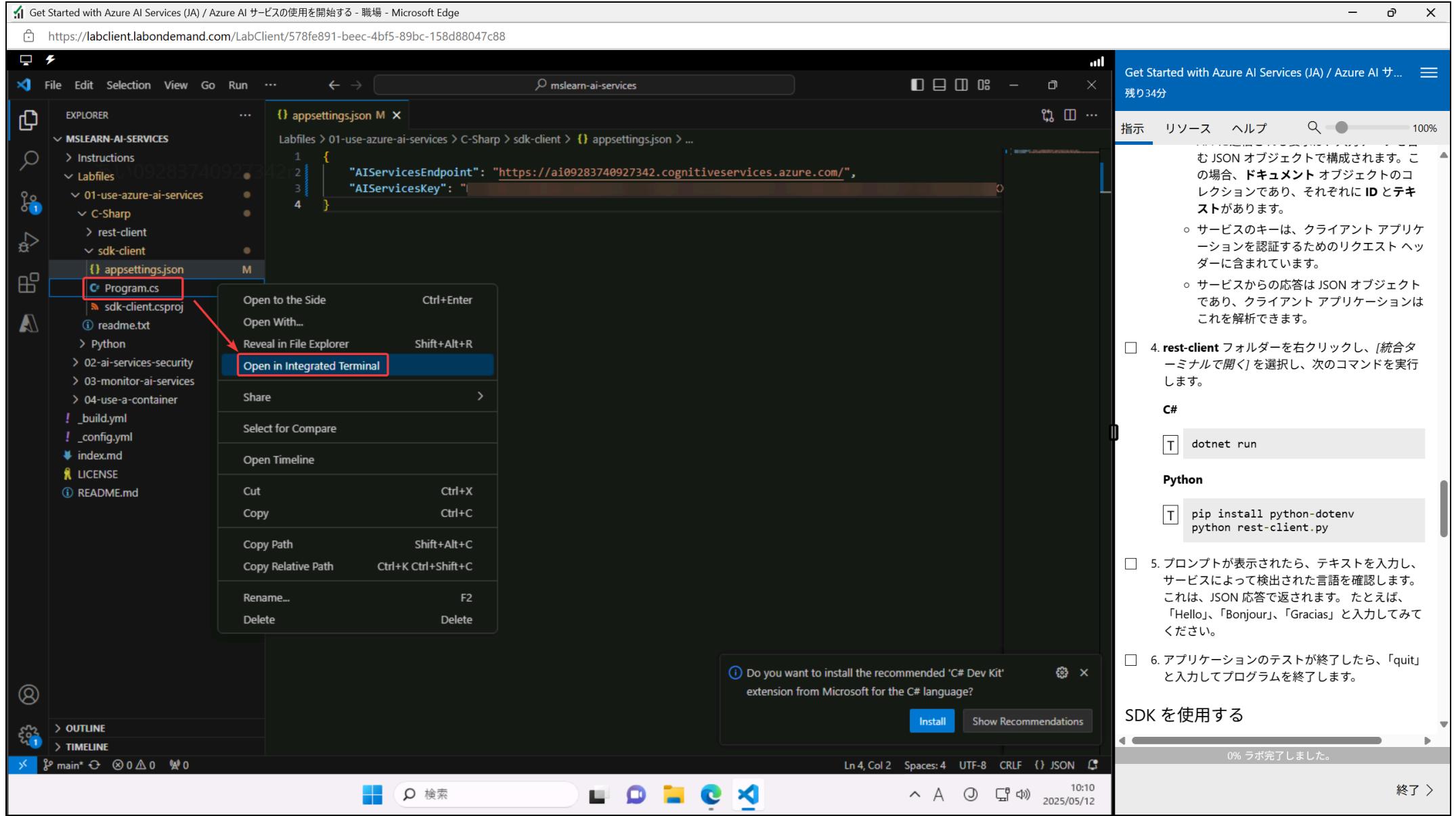
Right Panel: Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する

1. Azure portal (<https://portal.azure.com>)を開き、ご利用の Azure サブスクリプションに関する情報でサインインします。
2. 上部の検索バーで「Azure AI サービス」を検索し、[Azure AI サービス マルチサービス アカウント]を選択し、次の設定でリソースを作成します。
 - [サブスクリプション]: ご自身の Azure サブスクリプション
 - [リソース グループ]: リソース グループを選択または作成します(制限付きサブスクリプションを使用している場合は、新しいリソース グループを作成する権限がないことがあります。提供されているものを使ってください)
 - [リージョン]: 使用できるリージョンを選択します**
 - [名前]: 一意の名前を入力します
 - [価格レベル]: Standard S0
3. 必要なチェック ボックスをオンにして、リソースを作成します。
4. デプロイが完了するまで待ち、デプロイの詳細を表示します。
5. リソースに移動し、その [キーとエンドポイント] ページを表示します。このページには、リソースに接続して、開発したアプリケーションからリソースを使用するために必要な情報が含まれています。具体的な内容は次のとおりです。
 - クライアント アプリケーションが要求を送

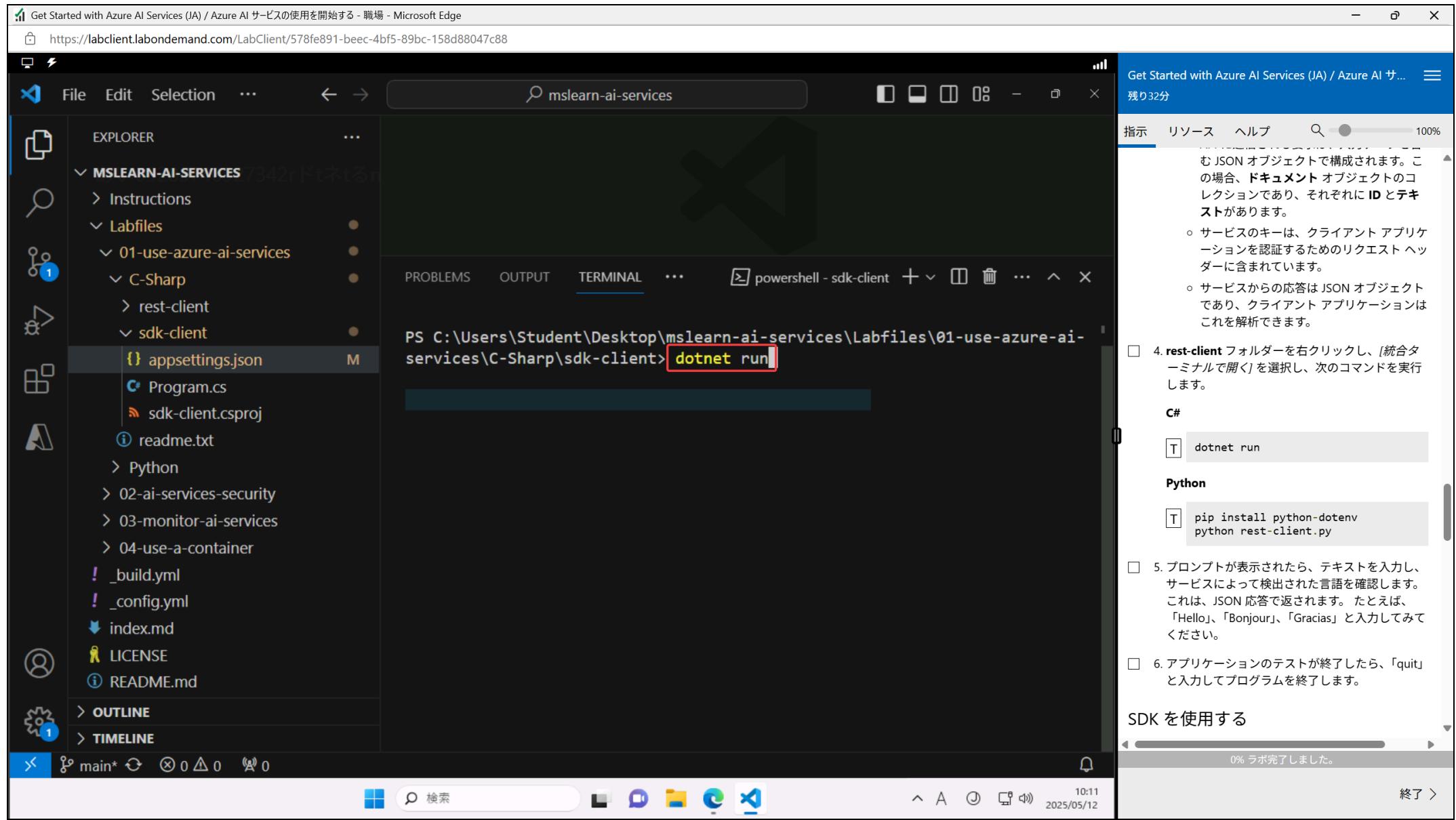
ファイルを保存



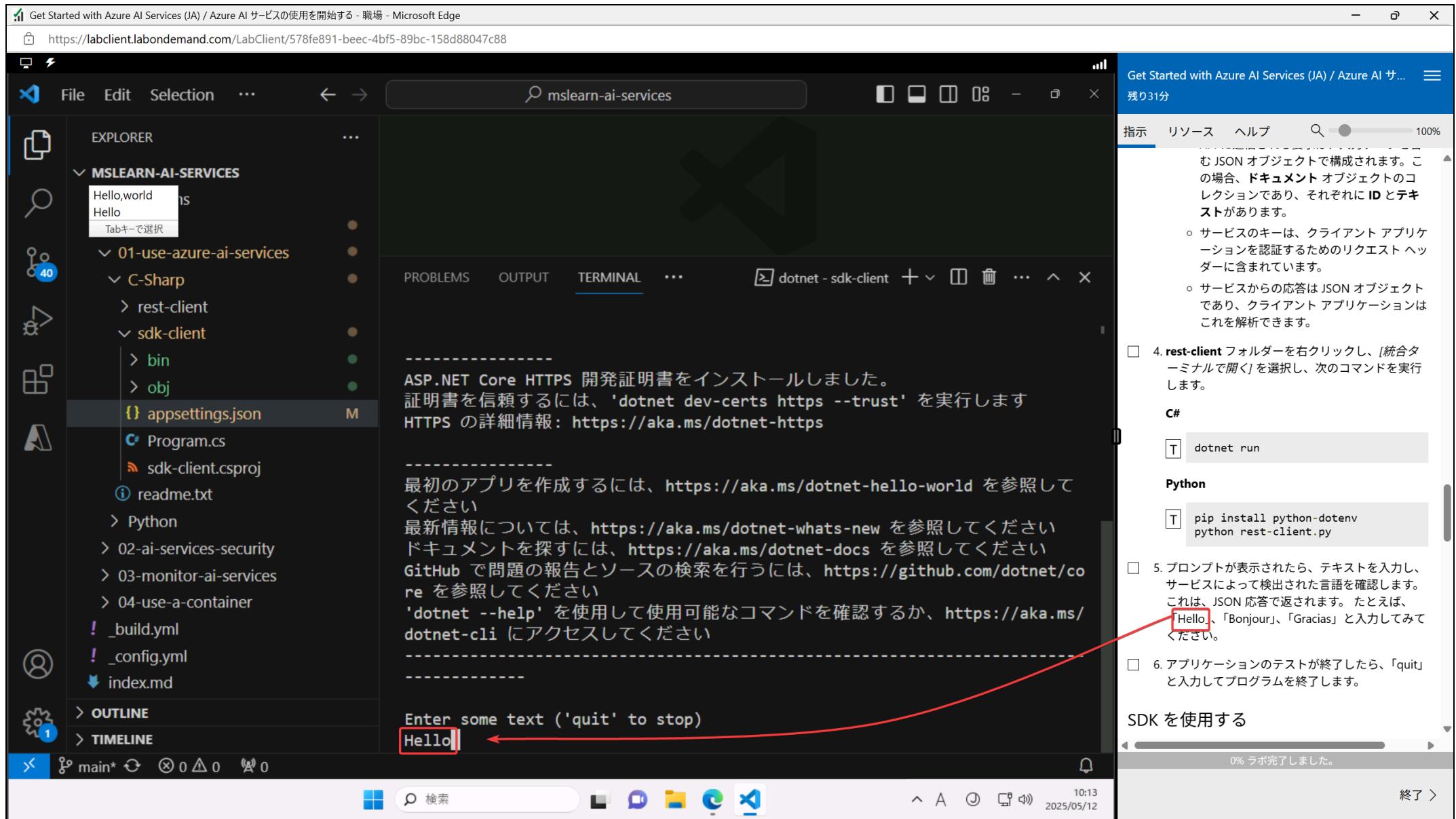
Program.cs を右クリックし「Open in Integrated Terminal」



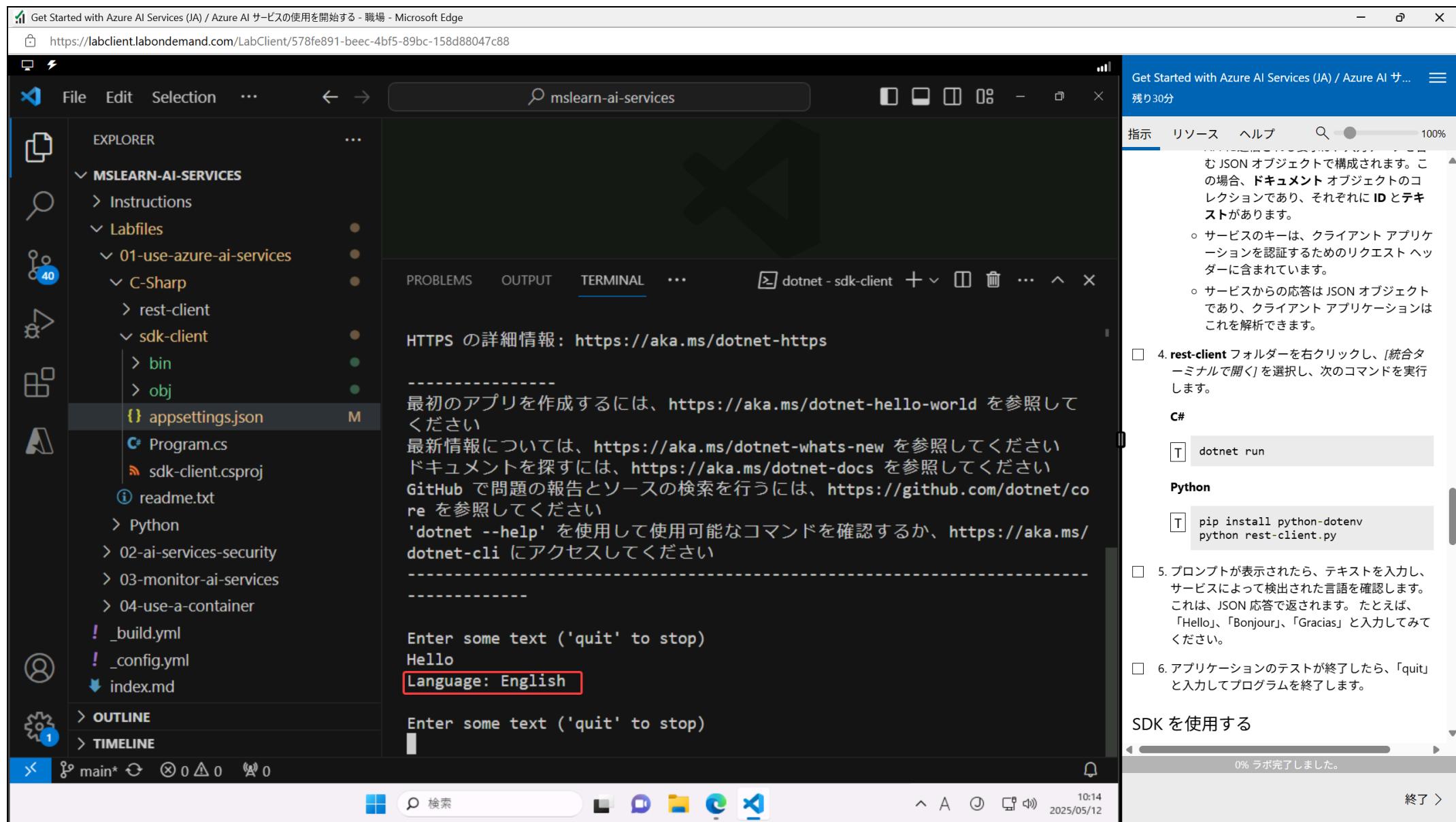
dotnet run と入力してエンター



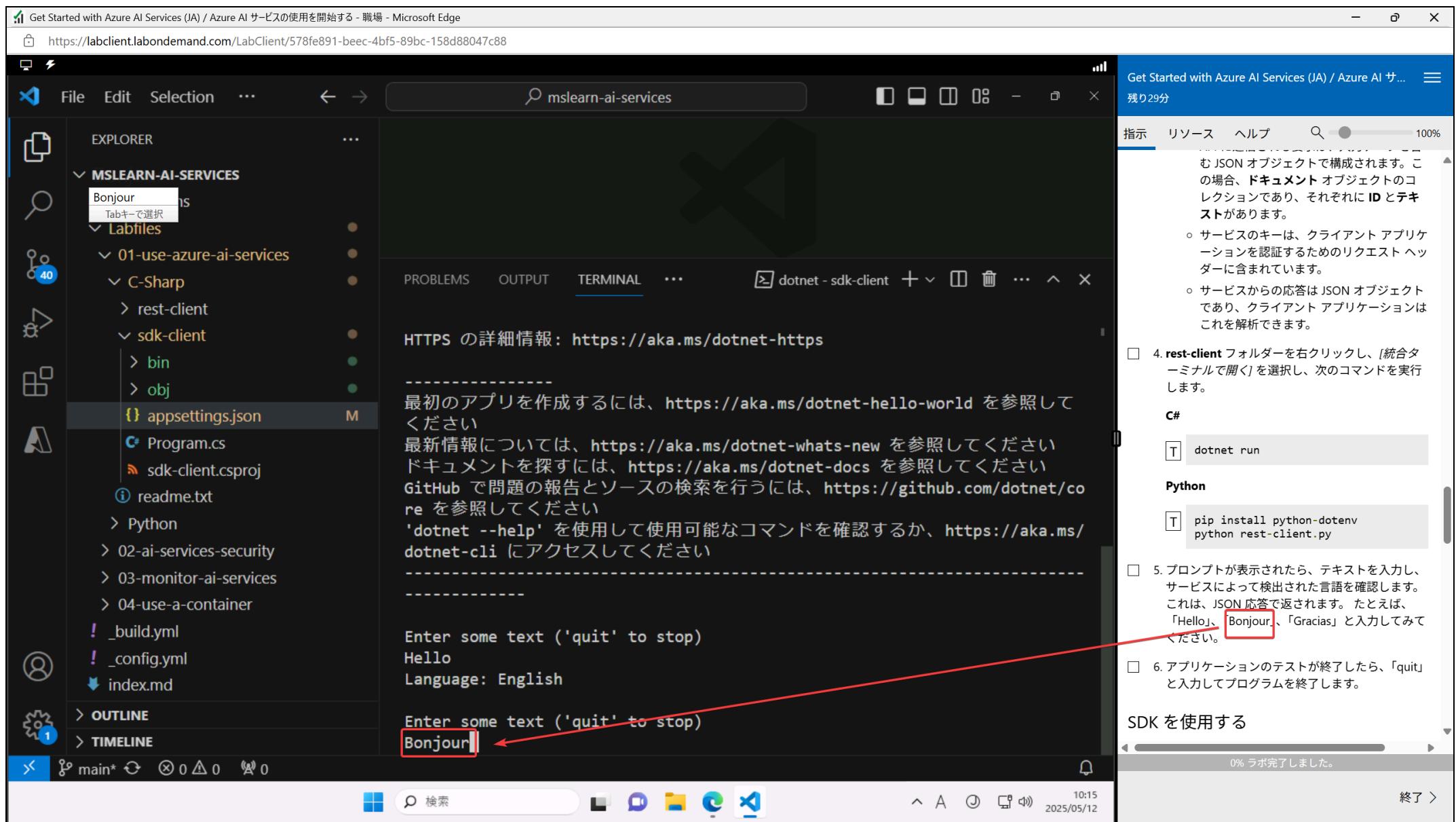
Enter some text と表示されたら Hello と入力してエンター



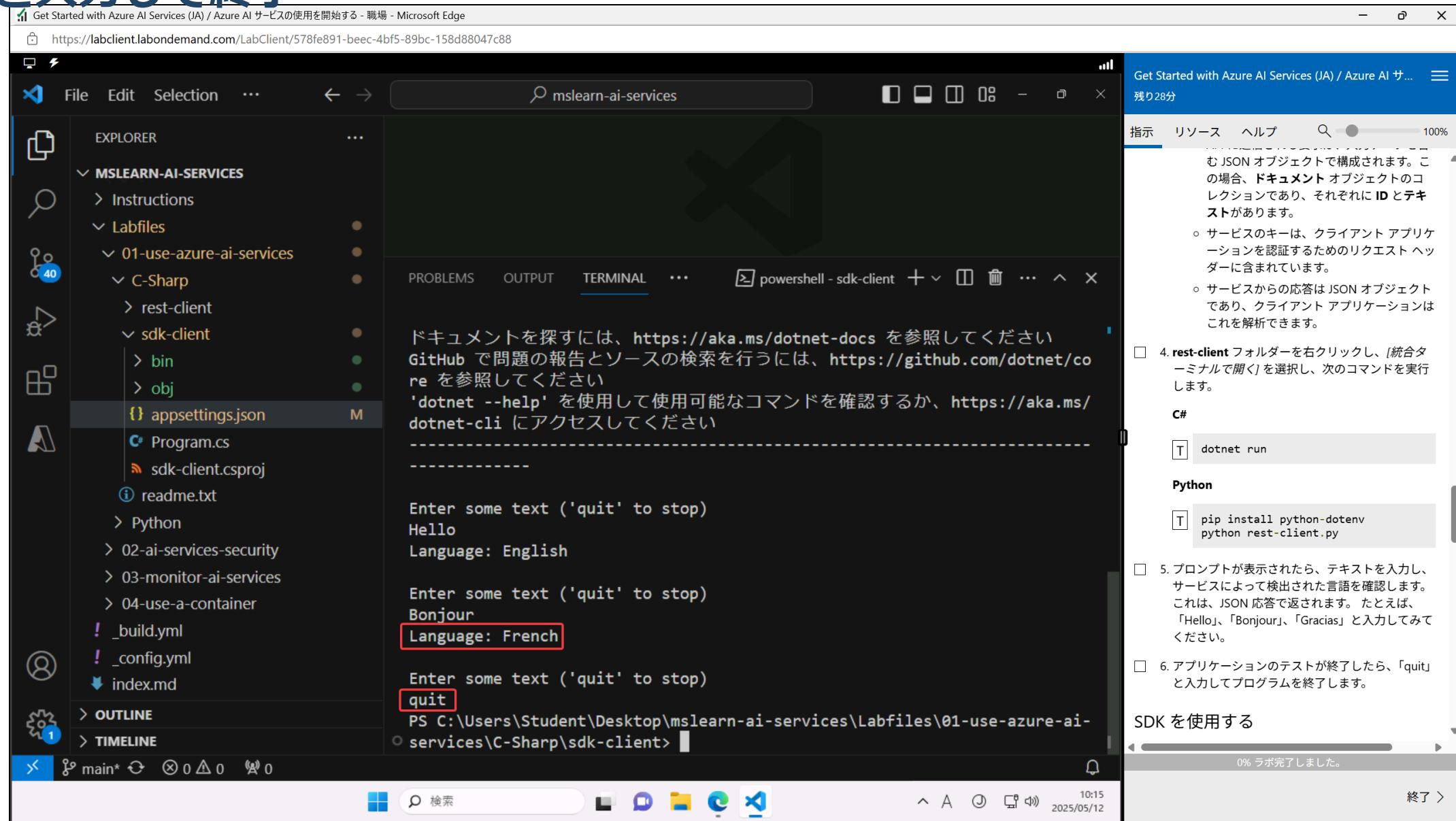
入力したテキストの言語がAzure AI Languageによって判定され、Englishと表示される



今度は Bonjour と入力してエンター



入力したテキストの言語がAzure AI Languageによって判定され、 French と表示される。
quit と入力して終了



Program.cs の GetLanguage メソッドが、言語の判定APIを呼び出している部分。コードを確認。

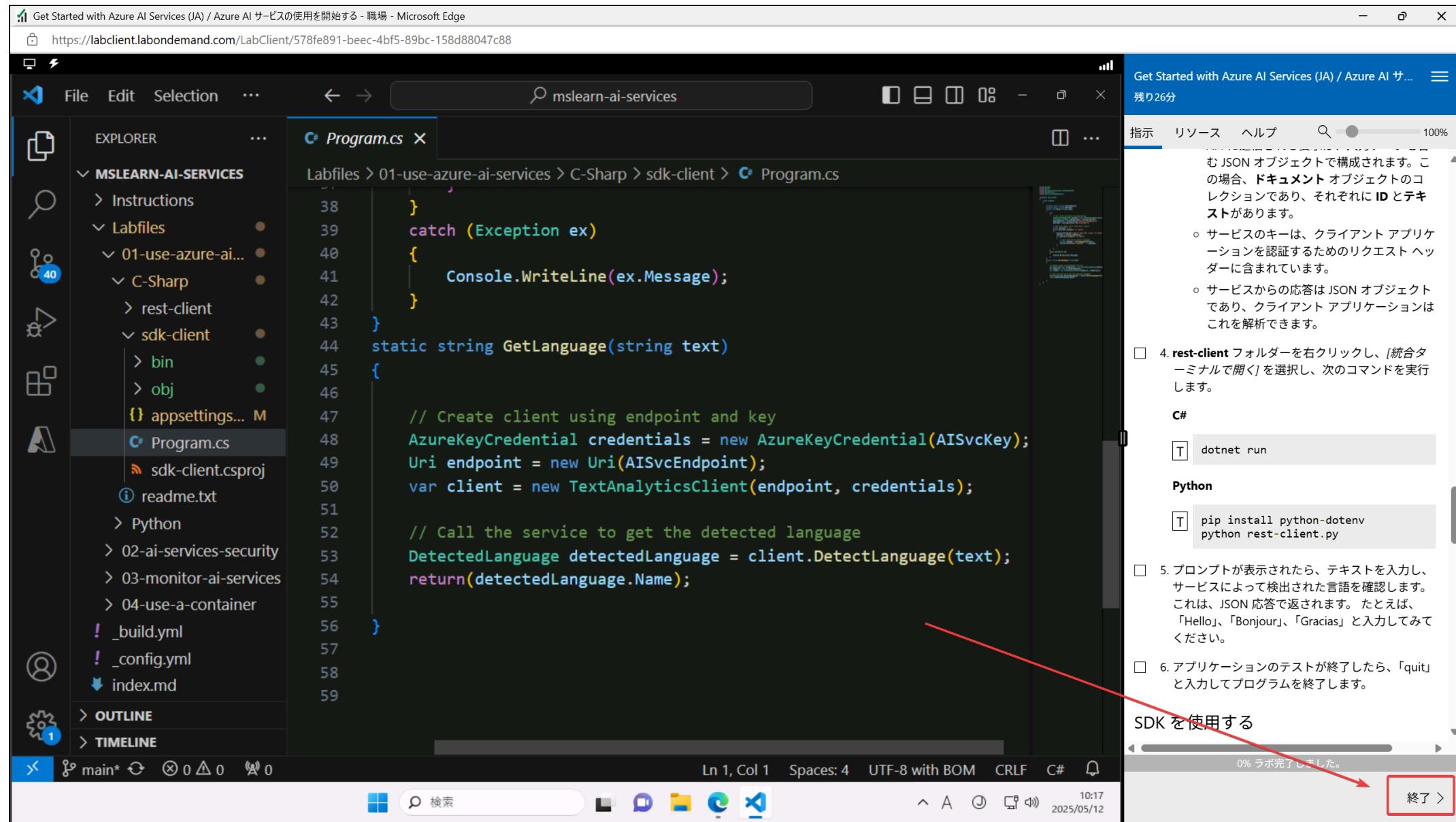
The screenshot shows a Microsoft Edge browser window displaying the "Get Started with Azure AI Services (JA) / Azure AI サービスの使用を開始する - 職場 - Microsoft Edge" page. The URL is <https://labclient.labondemand.com/LabClient/578fe891-beec-4bf5-89bc-158d88047c88>. To the right of the browser is a Visual Studio code editor window. The code editor shows the file "Program.cs" with the following content:

```
38     }
39     catch (Exception ex)
40     {
41         Console.WriteLine(ex.Message);
42     }
43 }
44 static string GetLanguage(string text)
{
45
46     // Create client using endpoint and key
47     AzureKeyCredential credentials = new AzureKeyCredential(AISvcKey);
48     Uri endpoint = new Uri(AISvcEndpoint);
49     var client = new TextAnalyticsClient(endpoint, credentials);

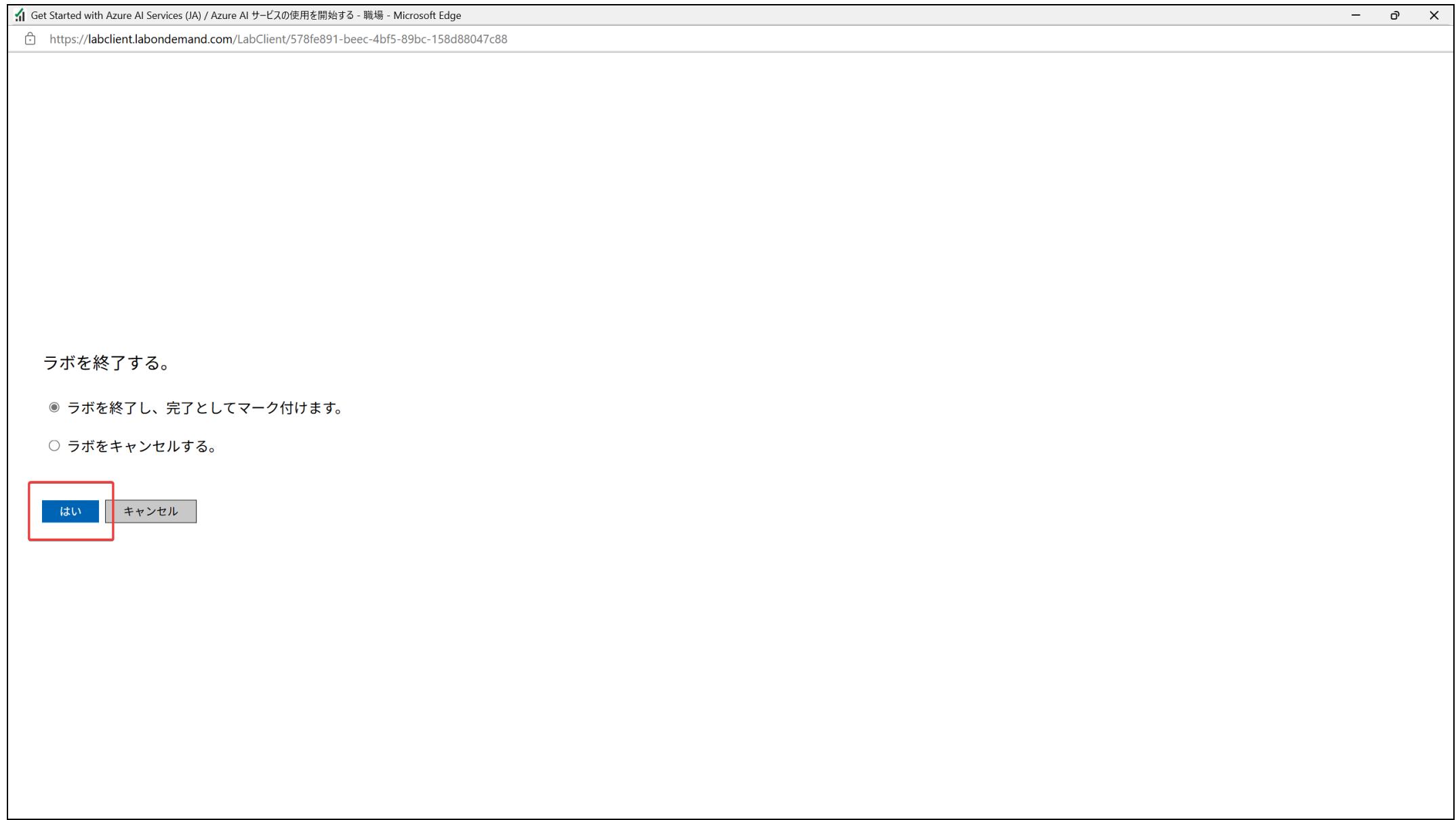
50     // Call the service to get the detected language
51     DetectedLanguage detectedLanguage = client.DetectLanguage(text);
52     return(detectedLanguage.Name);
53 }
54
55
56
57
58
59 }
```

A red box highlights the `GetLanguage` method and its call to `client.DetectLanguage`. The browser's right sidebar contains instructions for using the service, and the bottom right corner of the browser says "終了 >".

以上でこのラボは終わり。「終了」をクリック



「はい」



「ウィンドウを閉じる」

